

別表第十号 申請書の様式（第37条関係）（平17総省令78・全改、平22総省令12・令元総省令19・令2総省令103・令2総省令85（令2総省令103）・一部改正）

工事担任者資格者証交付申請書		年 月 日																																							
総務大臣 殿 収入印税貼付欄 （この欄に貼付されないときは、他の裏面下部に貼ってください。 また、申請者は消印しないでください） （収入印税を必要額を越えて貼っている場合は、申請書の余白に、「過納印税 氏名」のように記入してください）	郵便番号 住 所 （方） 電話（日中の連絡先） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">氏 名</td> <td style="width: 50%;">フリガナ（姓）</td> <td style="width: 50%;">（名）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>漢字（姓）</td> <td>（名）</td> </tr> </table> 生年月日	氏 名	フリガナ（姓）	（名）		漢字（姓）	（名）	写真貼付欄 1. 申請書本人が写っているもの 2. 色紙、糊付、無角等、上三分の一で月経等に撮影されたもの 3. 横型（縦型）の写真 4. 写真は資格者証に貼られるので、顔の中心が待たれぬように注意して貼ってください																																	
氏 名	フリガナ（姓）	（名）																																							
	漢字（姓）	（名）																																							
下の欄に生保票コード又は現に有する工事担任者資格者証、電気通信主任技術者資格者証若しくは無線従事者免許証の番号のいずれか1つを記入した場合、氏名及び生年月日を証する書類の提出を省略することができます。 → 記入した番号の種類（いずれかの□に1つを記入してください） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">□</td><td style="width: 10%;">□</td><td style="width: 10%;">□</td><td style="width: 10%;">□</td><td style="width: 10%;">□</td><td style="width: 10%;">□</td><td style="width: 10%;">□</td><td style="width: 10%;">□</td><td style="width: 10%;">□</td><td style="width: 10%;">□</td> </tr> </table> （左括弧で記入） ☐ 生保票コード(11桁) ☐ 工事担任者資格者証の番号 ☐ 電気通信主任技術者資格者証の番号 ☐ 無線従事者免許証の番号			□	□	□	□	□	□	□	□	□	□																													
□	□	□	□	□	□	□	□	□	□																																
資格者証の交付を受けたいので、工事担任者規則第37条の規定により、（別紙書類を添えて）申請します。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">申請資格</th> <th style="width: 10%;">1. 第1級アナログ通信</th> <th style="width: 10%;">2. 第2級デジタル通信</th> <th style="width: 10%;">3. 総合通信</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">申請の区分</td> <td>A 試験合格</td> <td>受験番号</td> <td>(年 月 日合格)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>受験番号</td> <td>(年 月 日合格)</td> </tr> <tr> <td>B 養成課程修了</td> <td>養成課程の名称</td> <td>(年 月 日修了)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>修了証明書の番号</td> <td>(年 月 日修了)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">C 総務大臣認定</td> <td></td> <td>認定番号</td> <td>(年 月 日認定)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">D 既取得資格</td> <td></td> <td>資格者証番号</td> <td>(年 月 日交付)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>資格者証番号</td> <td>(年 月 日交付)</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">添 付 書 類</td> </tr> <tr> <td colspan="4"> 1. 氏名及び生年月日を証する書類（生保票コード又は現に有する工事担任者資格者証、電気通信主任技術者資格者証若しくは無線従事者免許証の番号を記載しない場合） 2. 養成課程修了証明書 </td> </tr> </tbody> </table>			申請資格	1. 第1級アナログ通信	2. 第2級デジタル通信	3. 総合通信	申請の区分	A 試験合格	受験番号	(年 月 日合格)		受験番号	(年 月 日合格)	B 養成課程修了	養成課程の名称	(年 月 日修了)		修了証明書の番号	(年 月 日修了)	C 総務大臣認定		認定番号	(年 月 日認定)				D 既取得資格		資格者証番号	(年 月 日交付)		資格者証番号	(年 月 日交付)	添 付 書 類				1. 氏名及び生年月日を証する書類（生保票コード又は現に有する工事担任者資格者証、電気通信主任技術者資格者証若しくは無線従事者免許証の番号を記載しない場合） 2. 養成課程修了証明書			
申請資格	1. 第1級アナログ通信	2. 第2級デジタル通信	3. 総合通信																																						
申請の区分	A 試験合格	受験番号	(年 月 日合格)																																						
		受験番号	(年 月 日合格)																																						
	B 養成課程修了	養成課程の名称	(年 月 日修了)																																						
		修了証明書の番号	(年 月 日修了)																																						
C 総務大臣認定		認定番号	(年 月 日認定)																																						
D 既取得資格		資格者証番号	(年 月 日交付)																																						
		資格者証番号	(年 月 日交付)																																						
添 付 書 類																																									
1. 氏名及び生年月日を証する書類（生保票コード又は現に有する工事担任者資格者証、電気通信主任技術者資格者証若しくは無線従事者免許証の番号を記載しない場合） 2. 養成課程修了証明書																																									
※ 試験に合格した日、養成課程を修了した日又は総務大臣による認定を受けた日から5月以内に申請してください。 ※ 写真の裏面には、申請に伴う資格者証の氏名を記載してください。 ※ 氏名及び生年月日を証する書類は、戸籍の謄本又は住民票の写し、住民票の記載事項証明書、戸籍謄本等若しくは公的書類を添付してください。なお、これらのコピーは原本と照合しないことが確認できない場合は認められません。 ※ 資格者証の郵送を希望するときは所定の郵便手帳を添付し、申請者の郵便番号、住所及び氏名を記載した返信用封筒を添えて、信書匣の場合はそれに準じた方法により申請してください。																																									

（数字の単位は、ミリメートル）

（日本産業規格A列4号）

注1 生年月日は、次により記載すること。

(1) 年号は、明治はM、大正はT、昭和はS、平成はH、令和はRと記入すること。

(2) 年月日のいずれかの数字が1桁の場合は、当該1桁の数字の前に0を付して2桁にして記入すること。

(記載例)

昭和30年1月7日の場合	生年月日	S	3	0	0	1	0	7
				年		月		日

2 申請資格の欄は、交付を受けようとする資格者証の種類を○で囲み、必要事項を記入すること。

3 申請区分の欄は、該当する区分の記号1つを○で囲み、必要事項を記入すること。

4 既取得資格の欄は、申請資格が総合通信である場合に限り、既已取得している資格者証の番号を記入すること。

5 添付書類の欄は、該当する事項の数字を○で囲むこと。